

[参考事項]

新技術名：秋田県における白色大粒品種「多摩ゆたか」、「瀬戸ジャイアンツ」の特性
(平成22～26年)

研究機関名 果樹試験場 品種開発部・生産技術部
担 当 者 中澤みどり・船山瑞樹 他2名

[要約]ブドウ「多摩ゆたか」は、県南部の露地栽培において9月中旬に成熟する白色系大粒品種として有望である。「瀬戸ジャイアンツ」は、本県の露地栽培では果実品質が劣り、適応性は低い。

[対象範囲]

普及指導機関、ブドウ生産者

[ねらい]

近年、県内では「巨峰」や「ピオーネ」等の黒色系大粒品種と同時期に収穫できる白色系・赤色系大粒品種の要望が高い。このため白色系大粒品種の普及を目指し、「多摩ゆたか」と「瀬戸ジャイアンツ」の本県における適応性を検討する。

[技術の内容・特徴]

1. 「多摩ゆたか」の収穫期は露地栽培で9月中旬頃であり、「巨峰」よりやや早い(表1、3)。
2. 「多摩ゆたか」は無核処理で1粒重10～11g、果房重400～450gになり、糖度は18～19%、酒石酸0.5g/100ml程度の品質となる(表1)。収穫果の果皮色は、黄緑～黄色でかすり症等の果面障害の発生は少ない。このため、中生種の大粒品種として本県への適応性が高く有望である。
3. 「瀬戸ジャイアンツ」は無核処理で1粒重は12～13gと、育成地(岡山県)の15～18gに対して小さく、果粒肥大期に高温であった2012年を除いて収穫目標である糖度18%に到達しない(表2)。また、収穫期を10月下旬まで遅らせても糖度は上昇せず成熟しない(データ略)。このため、本県への適応性は低い。

[成果の活用上の留意点]

1. 「多摩ゆたか」の栽培は「巨峰」が成熟できる地域で可能である。
2. 「多摩ゆたか」は開花前に土壌の乾燥が激しい年には、花振るい(花蕾の脱落)を生じやすいので灌水する。

[具体的なデータ等]

表1 「多摩ゆたか」の収穫始期の果実品質(自然形長梢剪定栽培、無核栽培)

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色(CC)	糖度(Brix%)	酒石酸(g/100ml)
2010年	6月21日	9月9日	233	9.6	4.2	19.1	0.473
2011年	6月23日	9月15日	305	9.7	3.9	19.5	0.580
2012年	6月18日	9月15日	412	11.1	3.1	18.6	0.533
2013年	6月17日	9月15日	400	10.3	3.8	17.9	0.456
2014年	6月12日	9月8日	482	11.2	4.0	18.3	0.559

着色は農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャートブドウ黄緑色系カラーチャート(指数:1~6)

台木はテレキ5BB、2008年4月に1年生苗を定植。

無核処理:満開期(ジベレリン25ppmにストレプトマイシン200ppm、フルメット5ppmを加用)

満開期10~15日後(ジベレリン25ppmにフルメット5ppmを加用)

表2 「瀬戸ジャイアンツ」の収穫始期の果実品質(自然形長梢剪定栽培、無核栽培)

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色(CC)	糖度(Brix%)	酒石酸(g/100ml)
2011年	6月30日	10月14日	351	10.1	3.4	16.6	0.332
2012年	6月29日	10月1日	479	11.9	3.4	18.3	0.315
2013年	6月24日	10月15日	423	13.6	4.2	16.9	0.342
2014年	6月20日	10月15日	442	12.4	5.6	15.9	0.317

着色は農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャートブドウ黄緑色系カラーチャート(指数:1~6)

台木はテレキ5BB、2009年4月に2年生樹を定植。

無核処理:満開期(ジベレリン25ppmにストレプトマイシン200ppm、フルメット5ppmを加用)

満開期10~15日後(ジベレリン25ppmにフルメット5ppmを加用)

表3 「巨峰」の収穫始期の果実品質(自然形長梢剪定栽培、無核栽培)

年次	満開日	収穫日	果重(g)	1粒重(g)	着色(CC)	糖度(Brix%)	酒石酸(g/100ml)
2010年	6月20日	10月1日	428	14.1	8.0	18.7	0.550
2011年	6月24日	9月15日	331	10.6	8.2	18.0	0.593
2012年	6月19日	9月25日	429	13.8	8.2	18.8	0.516
2013年	6月17日	10月1日	520	15.9	7.7	18.4	0.542
2014年	6月15日	9月22日	499	13.5	7.4	18.3	0.548

着色は農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャートブドウ紫・黒色系(指数:0~12)

台木はテレキ5BB、2007年5月に1年生苗を定植。

無核処理:満開期(ジベレリン25ppmにストレプトマイシン200ppm、フルメット5ppmを加用)

満開期10~15日後(ジベレリン25ppmにフルメット5ppmを加用:2010~2012年)

(ジベレリン25ppmにフルメット2.5ppmを加用:2013年)



写真1 「多摩ゆたか」の果房

[発表論文等]

なし